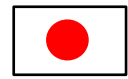


ジムカーナしてみませんか？

▲走行中に振られる旗の色とその意味は？

走行中にコース内のオフィシャルが振る旗の意味を知っておきましょう。



スタートの際に振られます。
日の丸じゃない場合も有ります。



パイロンタッチ（脱輪）の場合に振られます。
走行タイムに5秒加算されます。
パイロンタッチを2回した場合には5秒×2回=10秒となります。



走行に支障がある場合や、コース内に危険がある場合に振られます。
すみやかに車両を停めてコースのオフィシャルの指示に従いましょう。



ミスコースの場合に振られます。
振られたら即走行を中止し、ゆっくりとパドックに戻りましょう。



コースクリアの場合に振られます。
車両が所定のコースを通過した場合に振られたりします。



ミスコースせずにコースを走り切った全ての完走車両に対して振られます。

▲北海道のジムカーナ場

新千歳モーターランド

URL : www.phoenix-c.or.jp/ncml

千歳市美々1292-560

TEL : 0123-23-511 / FAX : 0123-23-5116

オートスポーツランド砂川 (株)砂川振興公社

URL : <http://www16.ocn.ne.jp/~auto-s/13.html>

砂川市砂川オアシスパークとなり

十勝スピードウェイ

URL : <http://www.tokachi.org/speedway/>

河西郡更別村字弘和477番地

Tel:0155-52-3910 / Fax:0155-53-3366

シーサイドパーク広尾 (特設コース)

広尾郡広尾町字野塚989

▲はじめてでも安心！北海道のジムカーナイベントなど

ASPテクニカルジムカーナ

新千歳モーターランドで年間5戦開催

エントリー費7,000円 インストラクター付きのイベントではじめての方でも安心です。

午前：練習走行2本程度 午後：本番形式で2本タイム計測あり。

イベント終了後時間が余った場合にはフリー走行がある場合もあり。

K-car フェスティバル

新千歳モーターランドで年3回開催の軽自動車限定のジムカーナイベントです。

エントリー費5,000円 練習2本本番3本走れるお得なイベントです。

ジムカーナ走り放題デイ

新千歳モーターランドで毎月1回土曜日に開催予定

料金5,000円 (+入場料500円) で朝9時~夜9時まで走れます。

なんちゃって初心者ジムカーナレッスン

春に開催されるジムカーナ入門に最適なイベントです (年1回開催)

インストラクターから色々アドバイスを受けることができます。

2010年は4月11日に新千歳モーターランドで開催予定です。

参加費6,000円 (団体割引など各種割引あり)

ジムカーナ体験走行会

春に開催されるジムカーナ入門に最適なイベントです (年1回開催)

インストラクターから色々アドバイスを受けることができます。

2010年は4月29日に新千歳モーターランドで開催予定です。

ジムキタジムカーナ体験走行会

開催未定



▲ジムカーナって？

ジムカーナは舗装された路面に**任意に設定されたコース**を競技車両が**1台ずつ**走行し、タイムを競うモータースポーツです。何といても普段使用しているクルマをそのままの状態ですることが出来る手軽さにあると言えるでしょう。



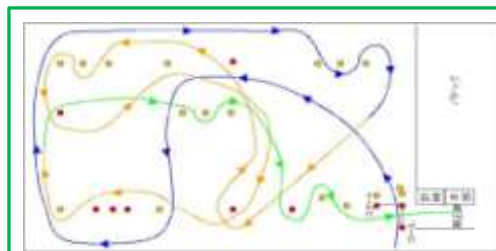
またS字や360度ターンなどのパイロンスラロームがメインとなっているため、絶対速度も低く安全で、基本テクニックを取得できるという、もっとも**身近なモータースポーツ**といえるでしょう。さらに舗装路面を走るために車両が傷つきにくいという点も人気の理由です。通常は1周1分前後のコースを2回走行して、速い方のタイムで順位を競います。

▲どんなコースを走るの？

広い舗装路面（駐車場のようなどころ）に、パイロン（工事などで使う三角帽子の置物）でコースを作ります。それ以外にもカートコースやミニサーキットを使うこともあります。

複数のクルマが混走することはなく、あくまで**1台ずつの走行**です。

走行コースは大体は当日の朝発表されます。サーキットのように道が決まっているわけでもなく、同じ場所でも走るともかわらず毎回違うパイロンの配置でコースの道順も異なります。



↑大体は練習会や大会の当日にこのようなコースが発表されます。

さすがにコース図を見てイキナリ走るのはいくら記憶力の良い人でも至難の業…



走行前に数十分間『**慣熟歩行**（かんじゆくほこう）』と言って、実際にコースを自分の足で歩くことができます。



↑慣熟歩行の様子
コースを記憶しています

▲走るクルマは？

基本的に、練習会の場合などは車検に通る車なら何でもOKです。但しRV車やワンボックスカーについては、ちょっと注意した方がいいと思われます（全高の高いクルマは、重心も高い位置にあるので、何かのきっかけで転倒する恐れがあります。）それともうひとつ大事なものは、日頃のメンテナンスがしっかりされていることです。



▲走行にあたって用意するものは？

- ★クルマ・免許証：コレが無くてははじまらないですね
- ★ヘルメット：いざというときのための道具です（走行時身につける物です）
- ★グローブ：指先が露出していないもの（走行時身につける物です）
- ★長袖・長ズボン：肌の露出しない服装。作業ツナギもOK
(顔以外、肌が露出しないことが基本です)



- ★靴：運転しやすい靴（普段履いているスニーカーなどで大丈夫です）
- ★テープ類：ゼッケンの貼り付け、バッテリー端子のテーピング等使います（ビニールテープ等）
- ★工具類など（手持ちの物で大丈夫です）エアゲージなどがあると便利です。

上記以外にもジムカーナ場に何回か走りに行くうちにこんな物も有ると便利だなと思う物が出てくると思いますヨ。

▲では実際に走りに行ってみよう！！

では、実際に走りに行った時にはどうしたらいいのか…
大会や練習会などジムカーナ場での1日の流れを順を追って見ていっていきましょう。

情報収集
まずは練習会やイベントの情報収集！申し込み。インターネットなどで調べることができます。道内のジムカーナ情報で有れば「ジムキタ」というサイトが便利です。

ジムカーナ情報サイトジムキタ
<http://hokkaidogymkhana.web.fc2.com/>
JMRC北海道
<http://www.jmrc-hokkaido.org/>

必要であれば参加申込をして走行の当日を待ちます。ドライバー・クルマのコンディションも整えておきましょう。

移動
集合時間を確認して時間に余裕を持って安全運転で現地へ向かいましょう。必要であればコンビニなどで飲み物や昼食などの調達、ガソリンの給油なども済ませておきましょう。

ジムカーナ場の近くにコンビニやガソリンスタンドが無いことが有りますので、事前に済ませておくことをオススメします。

受付
現地に到着したら受付を済ませましょう。この時に当日のゼッケンやコース図などを受け取る事が出来ます。

場内は建物はそんなに多くないので、受付の場所も分かりやすいと思います。分からない時には周りの人に聞きましょう。

パドック
受付を済ませたらクルマを所定の場所（パドック）に停めましょう。場合によっては停める場所を指定される時もありますので、その時は指示に従いましょう。会場内は徐行で走りましょう

走る頻度が増えるにつれて仲間も増えて、走りを楽しみに加えてパドックで雑談したりする楽しみも出来ますヨ。

走行準備
走行準備をします。車内の不要なものは全て下ろします。テンパータイヤからフロアマットまで全て下ろしましょう。受付で受け取ったゼッケンを所定の位置に貼りましょう。

不要な物を載せたままにしていると、走行中の横Gなどで飛んできたりして大変危険です！

慣熟歩行
コースオープン中はコース内を完熟歩行する事が出来ます。限られた時間です。集中してコースを覚えていきましょう！経験者に色々聞くと新たな発見も有るかも！？

各パイロンでの景色を覚えたり、コースをいくつかのセクションに分割したりすると意外に覚えやすくなったりしますヨ

裏面に続く



続き

ドレミ
主催者側からの挨拶や走行時の注意事項などの説明があります。参加者からの不明な点などの質問をする事も出来ます。分からないことはドレミ聞きましょう。

ドラミ…音符じゃないです。ドライバーズミーティングの略ですね（ドライバーズブリーフィングともいいます）

走行
指定された順番に走行していきます。自分の順番が近付いたら列にナビます（フリー走行の場合には特に走行順が指定されない場合もあります）パドック内は徐行です。

スタートが近付くにつれて緊張したりしますが、その緊張感もジムカーナの醍醐味！コースが真っ白にならないように要注意！！

片付け
走行が終了したら帰る支度をしましょう。退場時間などが決まっているところもありますので速やかに片づけましょう。荷物の積み忘れなど無いように気をつけましょう。

ゼッケンは会場を出る前に必ず外しましょう。再利用のためにゼッケンを回収する場合もあるので、回収の有無は主催者に確認しましょう。

帰宅
非日常のスピード域で丸1日走ると、一般公道のスピードが遅く感じられます。ですが、そういう時こそ注意が必要です。スピードの出し過ぎや無理な運転には気をつけて帰宅しましょう。

1日走ってみていかがでしたか？もしもジムカーナの楽しさにハマってしまったら…是非次の走行イベントにも参加しちゃいましょう！



友達同士でお互いの走行動画を撮り合ったりすると、後で研究したり酒の肴！？になったりします。



表彰式
表彰式には必ず参加しましょう。もし表彰されなかったとしても、一緒に戦ったライバルを称えるためにも最後まで残るのはマナーですよ。

▲最初は誰だって初心者です！

ジムカーナと聞くと「敷居が高い」とか「難しそう」とか思う方も少なくないようですが、最初は誰だって初心者です。

今では道内トップクラスのドライバーでも、最初はミスコースから始まった人も多数居ます。

初めから堅苦しい事は考えずに「**運転を楽しむ**」というスタンスで参加してみると、きっと面白いジムカーナライフを過ごせること間違いなしです！

これからのジムカーナの発展のために、ジムキタ及びJMRC北海道ジムカーナ部会はあなたのジムカーナ入門を強力にサポートします！

